

対象:ドライバー向け

DVD
VIDEO



企業の事故パターンから学ぶ

事故防止対策

～リスクに合わせた運転習慣～



ヒロカネプロダクションが描く事故事例!

©ヒロカネプロダクション



ドライブレコーダーによる実際の映像



監修

東京海上ディーアル株式会社
主席研究員
慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科
特任准教授

北村 憲康

24分 / DVD (字幕選択式) 77,000円 (税抜 70,000円)

企画・製作・発売元 株式会社 教 配



(映) 有限会社 博映商事

【飲酒運転撲滅宣言企業】

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp



企業の事故パターンから学ぶ 事故防止対策

～リスクに合わせた運転習慣～

業務で自動車を使用する企業・ドライバーにとって交通事故防止の対策は重要な課題です。

交通事故が数百件あれば数百通りの原因が想定されますが、発生場所と事故を起こした車の運転行動などから、ある一定の事故パターンに分類することができます。今回は集中している事故パターンの中から「頻度」「重度」の高い事故を分析し、その防止対策を考えていきます。

正しい運転姿勢

まず、事故防止の基本となる正しい運転姿勢を確認していきます。

正しい運転姿勢を維持することによって、視野が十分に確保でき、いざという時にブレーキやハンドル操作をすばやく適切に行うことができます。



頻度の高い事故の防止対策

scene 1 駐車場のバック事故

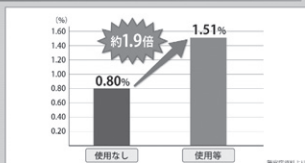
- バック時の単純な確認不足がそのまま事故につながるが多い
- 「ギアをバックに入れる前の確認」と「駐車スペース半分で一旦停止・確認」を習慣づける

scene 2 一般道追突事故

- 「ながら運転」による追突事故を防ぐためには会社の方針を決める
- 「あおり運転」を受ける原因となる行為はしない



スマートフォン・携帯電話使用有無の死亡事故率比較（令和3年）



重度の高い事故の防止対策

scene 3 交差点事故（右折）

- 右折時は発進後から加速を伴い、加速中に接触・衝突することが多く、重大事故につながりやすい
- 最短距離で行く「ショートカット右折」は行わない

scene 4 交差点事故（左折）

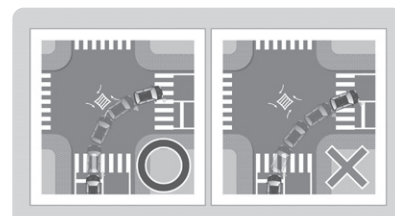
- 車にはミラーに映らない死角がある
- 巻き込み事故を防ぐため、ミラーだけに頼らず左後方を直接目視する

scene 5 高齢歩行者との事故

- 歩行者の死亡事故の中で高齢者が7割以上を占める
- ドライバーには横断歩道手前での減速・停止義務がある

scene 6 自転車との事故

- 自転車には不用意に近づかない
- 特に交差点付近での自転車の動静に注意する



協力：ヒロカネプロダクション 東京農工大学スマートモビリティ研究拠点

2022年作品

●お申し込み・お問い合わせ



(映) 有限会社 博映商事
【飲酒運転撲滅宣言企業】

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220
【HP】 <http://hakuei-shoji.jp> 【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp

